

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月13日

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング

上場取引所 東

コード番号 4752 URL <http://www.showa-svs-eng.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 財津 徳好

TEL 03-3639-9051

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,897	23.7	231	173.5	237	158.1	139	225.7
25年3月期第3四半期	3,150	4.8	84	△23.8	91	△26.3	42	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第3四半期	29	73	—	—
25年3月期第3四半期	8	93	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,405		2,288			51.9
25年3月期	4,323		2,251			52.1

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 2,288百万円 25年3月期 2,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	5,000	14.1	304	72.7	310	68.5	180	96.7	38.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	4,810,000 株	25年3月期	4,810,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	153,863 株	25年3月期	3,791 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	4,701,525 株	25年3月期3Q	4,806,209 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の政策効果により、輸出産業を中心に緩やかな景気回復の動きがみられるものの、海外景気に対する不安感や国内におけるエネルギー問題、さらには消費税増税による駆け込み需要の反動なども懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業においては、売上高が前年同期に比べ増加傾向で推移しているものの、同業者間の受注競争が一層激化し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は当事業年度から新たに3ヵ年計画をスタートさせ、パートナー企業との連携強化、安定的な稼働と効率の追求など、売上拡大と利益率向上に注力してまいりました。

この取り組みにより、特に金融システム関連の受注が堅調に推移し、また、このことが開発要員の不稼働による損失の軽減にも寄与したことから、売上高、営業利益ともに当初計画を上回る水準で推移しました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,897百万円（前年同期比23.7%増）、営業利益231百万円（前年同期比173.5%増）、経常利益237百万円（前年同期比158.1%増）、四半期純利益139百万円（前年同期比225.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業は、受注獲得の面で堅調に推移し、売上高3,817百万円（前年同期比23.6%増）、売上総利益493百万円（前年同期比40.4%増）となりました。

②入力データ作成事業

入力データ作成事業は、売上高80百万円（前年同期比29.1%増）、売上総利益2百万円（前年同期は売上総損失4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は3,421百万円（前事業年度末比57百万円増加）となりました。主な要因は現金及び預金が増加したことによります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産は984百万円（同24百万円増加）となりました。主な要因は会員権が増加したことによります。

その結果、当第3四半期会計期間末における資産合計は4,405百万円（同82百万円増加）となりました。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は533百万円（同21百万円減少）となりました。主な要因は賞与引当金が減少したことによります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は1,583百万円（同67百万円増加）となりました。主な要因は退職給付引当金が増加したことによります。

その結果、当第3四半期会計期間末における負債合計は2,117百万円（同45百万円増加）となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,288百万円（同36百万円増加）となりました。主な要因は四半期純利益139百万円と配当金の支払48百万円による利益剰余金の増減、及び自己株式の取得59百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年10月25日に発表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,689,128	2,779,626
売掛金	559,486	542,172
仕掛品	13,331	30,540
その他	101,861	69,075
流動資産合計	3,363,808	3,421,413
固定資産		
有形固定資産	136,763	132,852
無形固定資産	31,634	18,233
投資その他の資産		
繰延税金資産	522,731	544,164
その他	340,415	360,909
貸倒引当金	△71,680	△71,680
投資その他の資産合計	791,466	833,393
固定資産合計	959,865	984,479
資産合計	4,323,673	4,405,893
負債の部		
流動負債		
買掛金	154,233	166,351
短期借入金	—	10,000
未払法人税等	51,221	44,824
賞与引当金	191,420	113,607
その他	158,763	199,023
流動負債合計	555,639	533,807
固定負債		
役員退職慰勞未払金	62,689	60,973
退職給付引当金	1,453,484	1,522,652
固定負債合計	1,516,173	1,583,626
負債合計	2,071,813	2,117,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	1,243,996	1,335,711
自己株式	△1,352	△61,126
株主資本合計	2,426,844	2,458,785
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,395	9,053
土地再評価差額金	△179,378	△179,378
評価・換算差額等合計	△174,983	△170,325
純資産合計	2,251,860	2,288,460
負債純資産合計	4,323,673	4,405,893

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	3,150,241	3,897,613
売上原価	2,802,982	3,400,924
売上総利益	347,259	496,689
販売費及び一般管理費	262,644	265,300
営業利益	84,614	231,388
営業外収益		
受取利息	1,913	1,203
受取配当金	1,988	2,175
受取家賃	1,305	1,305
雑収入	2,102	1,476
営業外収益合計	7,309	6,160
営業外費用		
支払利息	—	27
固定資産除却損	51	17
自己株式取得費用	—	368
営業外費用合計	51	413
経常利益	91,872	237,135
税引前四半期純利益	91,872	237,135
法人税、住民税及び事業税	3,142	85,711
法人税等調整額	45,809	11,647
法人税等合計	48,951	97,358
四半期純利益	42,920	139,777

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。